

# 琉球大学学術リポジトリ

## 田畑地籍の簡単な測定法 (3)

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学農家政学部 公開日: 2011-07-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 仲田, 元一 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/21069">http://hdl.handle.net/20.500.12000/21069</a>

## 鶏痘 (けいとつ)

鶏が本病毒の感染を受けて、かさぶたの出来る部位は大概、羽の無い処の皮膚面に限られている、即ち冠、肉髯、くちばしの基部等で初めは小豆粒位から大豆粒位の灰白色の水疱を生ずるか、初めから水疱を作らずいぼ状の隆起を生ずるのであるが、これが次第に周囲に拡がつて、かさぶたを形成し、鶏は見苦しい外観を呈する。

此の病気にかゝると、鶏は元気がなくなりヒナの場合は発育がおくれ、産卵鶏は産卵を中止するものもある。

**原因** 病原は一種のウイルスで本病が鶏に感染し、皮膚に発痘を起した場合鶏痘となり、鼻、口等の粘膜を犯した場合はツフテリー性の変化を起すものであると云われている。

**手当** 発生の初期には、治療法として、ペニシリン軟膏やクレオリン軟膏(クレオリン二五)に対し、ワセリン一〇〇の割合で混じよく粘り合わせたもの)やヨードチンキを毎日ぬる。水疱の出来たものは、水疱をつぶしてから、かさぶたになつたのは、かさぶたを取り除いてから、薬をつける。

**予防** 本病は蚊の媒介によつて出来るから、蚊に、さされない

ようにすることが、第一である。

予防液があるから、流行に先立つて、予防液を接種しておくことよ。此の予防液の接種法には、色々あるが、普通、股の外側



けいとつにかかつたニワトリで不毛部の黒斑は病状である。

の羽毛を、直径七八分抜きとつて、中継は〇・一〇成鶏は、〇・二〇の割合で予防液を皿に移し、ブラシにつけて、すりこむ、一週間してから接種した所を調べ、善感していると毛穴に水腫性の腫物が出来ているから、すぐ分る。善感していなければ他の脚に、もう一度、予防液をすりこむ。善感していると接種後三週間後に免液が出来る、すでに鶏群に、此の病気が発生している場合は、接種すると、この病気を誘発するようなもので悪い結果を及ぼすから、鶏舎に此の病気が認められたら、予防液を接種しない。

此の予防液は、温度の高い時期には、極めて早く効力が無くなるから、使用に際しては、新鮮なものを用いねばならない。

(松田 祐一)



(8)

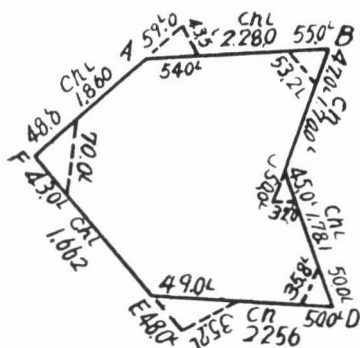
# 田畑地籍の簡単な測定法 (二)

前に直線の延長法及長さの測定法を述べましたが今月より実際に行つた測量の方法を述べます。由畑はほとんど直線で囲まれ多角形をなして居りますので、之を測量するには、三角形分割法と縦横距法或は交距法、繫線法及び包圍線法があります。之等はその地形を見取図に描きその諸元を之に記入して行く野帖(野外に於いて行つた測量の結果の総ての因子を記載する帖面)

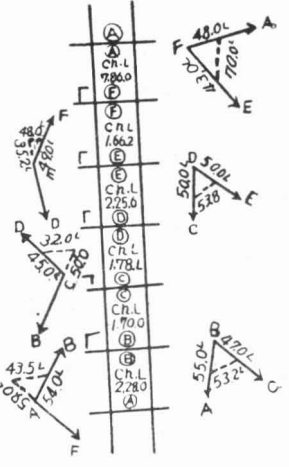
の取り方を見取図式(スケッチ法)といひ縦に諸因子を記帖して行くのを縦覧式と云う二つの方法があります。第二五図が見取図式、第二六図が縦覧式です。

### 測量法

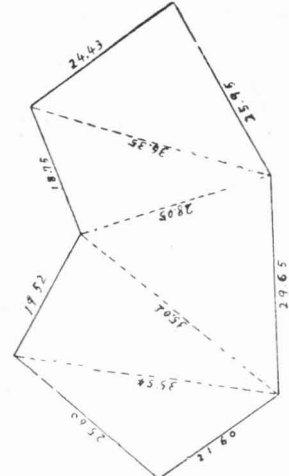
一、三角形分割法



第25図



第26図

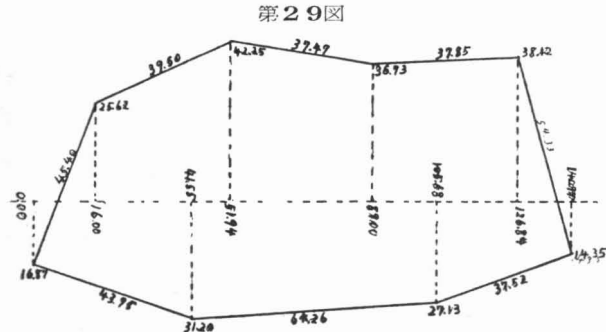


第27図

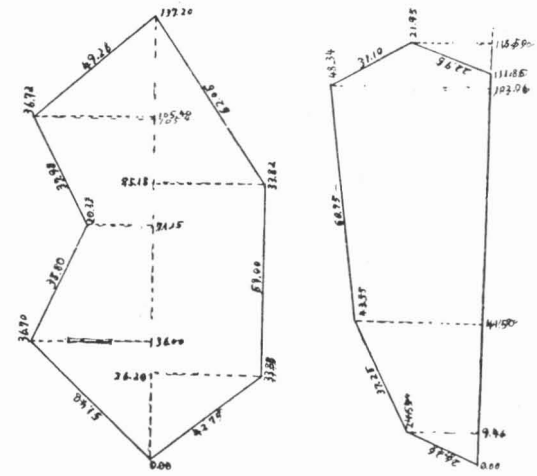
之は第二七図の様に多角形を三角形に分けてその各辺を測定し各々の面積を計算して合計する方法で、左図は適宜の縮尺で順次に三角形を詰りに基いて描いて多角形に組立てるものである

二、縦横距法或は交距法

面積がやゝ大きく前の方法では精密な結果を得られない場合には適宜に基準とする線即ち基線を一本乃至二本設け之を横の軸としに垂線を立て其の長さを測り各点の位置を決定する。而して基線が一本で良いかどうか又其位置を如何に決定するかは測定しようとする土地の大きさ、形状及び土地の性質に依る可きであつて、而も之に下す垂線の長さは測距具の全長を越えない様にする。(精密を期する為) 基線が一本で良い場合には土地依り周囲線の内の一本を用い(第二八図【1】)又は適宜に二つの角点を連結する線を用い(第二八図【2】)又は測地を貫く任意に設ける線を用いる事も(第二九図)出来る測定を



第29図

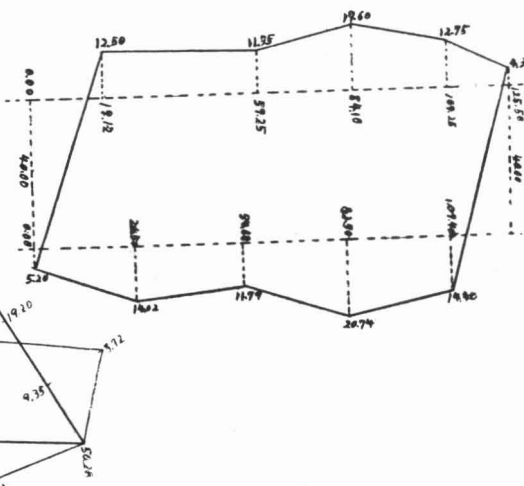


第28図(2)

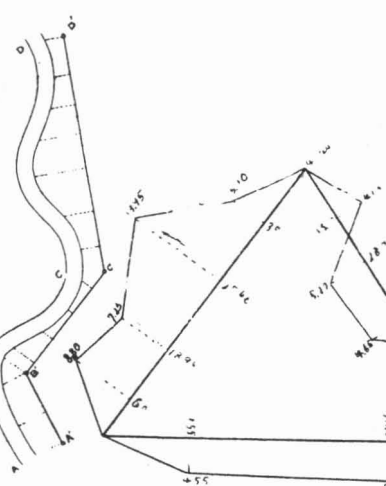
第28図(1)

終れば製図紙上又は方眼紙上に適宜の縮尺で図示する。周囲線の決定には縦横距だけで足りるが検定の為各辺の長さを測定して置くといふ結果が得られる。更に大きな地域を測定する場合には一本の基線では足りない事がある。斯る場合には二本或は一本以上の基線を設けなければならぬ。最も簡単なのは第三〇図に示す様に二本の平行なる基線に足る場合、又地域の形状に依り

第三二図に示す様に三角形を為す三本の基線を用いる方が便利な場合もある。三本の基線を用いる場合は非常に細長い地域即ち道垣、河川等を測量する場合(第三三図)にも用いられる。



第30図



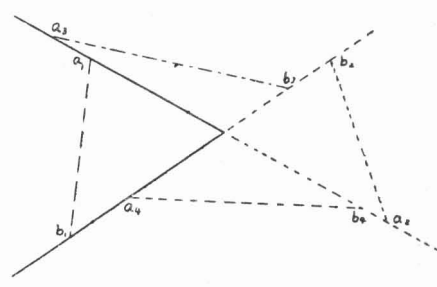
第31図

第32図

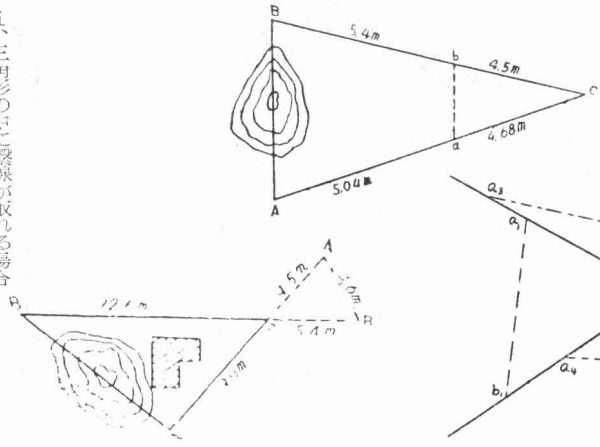
三、繫線法

繫線とは一つの角を挟む二辺又は其の延長上に各々一つの点を取り之を結んだ直線を云うが油鎖測量に於いては多角形の各内

角を測定する事が出来ないで此の方法に依つて多角形の形を測定するのである。今第三三圖のa1, b1, a2, b2, a3, b3, a4, b4は繫線である。繫線の取り方に次の五つの方法がある。



第33図

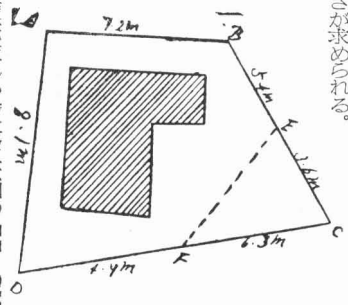


第34図

1. 三角形内に繫線が取れる場合  
 第三四圖でCb=4.5mの占bをBC線上に、Ca=4.68mの占aをAC線上に取り、a, bを結ぶその長さを正確に測り之を3.2mとしたら、その占b・B・a・Aの長さを測り夫々5.4m・5.04mを得た。之を範圍すれば図上でABの長さも知る事が出来る。

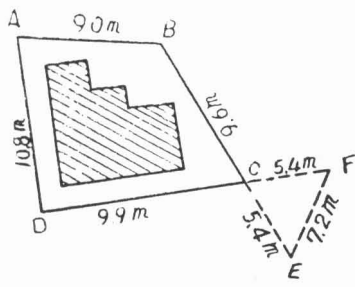
第35図

2. 三角形内に繫線が取れない場合  
 第三五圖の線にAC線を延長しその上に任意のA'を取り、BC線を延長しその上に任意のB'を取り、A'・B'を結ぶとA'・B'は繫線となる。BC, AC, CB', CA'の長さを測れば図上からABの長さが求められる。



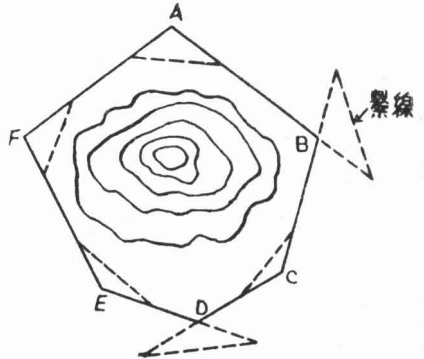
第36図

3. 四辺形内に繫線が取れる場合第三六圖のEF・GH・IK LMは繫線である。なるべく繫線を長く取る方が正確である。  
 4. 四辺形内に繫線が取れない場合  
 第三七圖の様に任意の二辺例えばBC・DCを延長して繫線を取る。

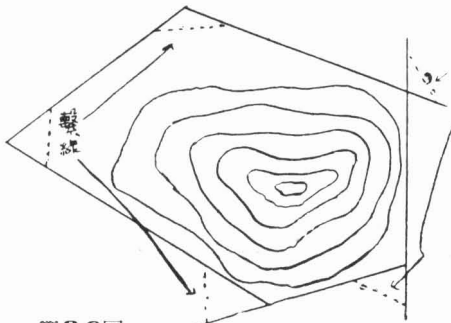


第37図

5. 多边形内に所要の繫線が全部取れない場合  
 現場の都合で多边形の外に(第三八圖)繫線を取る。



第38図



第39図

は二等辺三角形になる様に而も各辺の長さはなるべく長い程精密な結果が得られる。

四 包圍線法

測定しようとする土地の内部に湖沼や建物等があつて見透し得ても交距(基線より垂線を下した時に此の垂線を交距と云ふ)を設定する事が出来ない場合或は見透し得ない場合には第三九圖の様にその周囲を短形或は可成簡單な多角形で包みその各辺を基線としてこの周囲線から目的物に交距を下せば良い。

仲田元一 (1911)

発行所 琉球大学農家政学部  
 発行人 島袋 俊一  
 印刷所 沖繩タイムス社